



川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

【2023-24 年度 地区方針】先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

<p>会 長 長戸 隆彦 副 会 長 小島 徹 幹 事 大友 徹 S A A 齊藤かおり 会報委員長 貝田 充</p>	<p>2023～2024 第 2392 回例会 2023 年 9 月 26 日</p>	<p>例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘 例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル精養軒 TEL(044)711-8855 事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山協ビル 402 号 TEL(044)722- 4331 FAX(044)722-6334 E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp URL: https://www.kawanaka-rc.com</p>
---	---	--

例会報告

開会点鐘	長戸 隆彦会長
司 会	齊藤 かおり SAA
合 唱	ロータリーソング 「それでこそロータリー」 クラブソング「拓け未来へ 広げる友の輪」
お客様紹介	小島 正徳親睦活動委員 永井 ゆかり様 (株)全国賃貸住宅新聞 取締役

【本日の欠席者】 三木 治一会員 長谷川俊雄会員
金子 利昭会員 稲富 正行会員 叶野 聡 会員
志村 修司会員 萩原ひとみ会員

ニコニココーナー

佐川陽子 SAA(補)

長戸 隆彦会長: (株)全国賃貸住宅新聞 永井ゆかり様、本日は卓話よろしくお願ひ致します。

大友 徹幹事: 本日は永井様卓話よろしくお願ひ致します。

小島 徹副会長: 永井ゆかり様本日はお忙しい中卓話よろしくお願ひ致します。

島 利夫会員: コロナが続いています。注意してください。「拓こう平和の道」と題した文集の編集が進んでいます。ご協力ありがとうございます。

川口 禮敬会員: お世話になります。

萩原 ひとみ会員: いつもお世話になり、ありがとうございます。おかげ様で本年ホテル精養軒は創業 75 周年を迎えます。10/28(土)に記念のレビューディナーを開催致します。昼の部は 12 時から夜の部は 18 時からコース料理とフリードリンクに華やかなレビューショー、是非お誘いあわせの上ご参加をお願ひ申し上げます。

渡邊 新治会員: 卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひ致します。

細山 勝三郎会員: (株)全国賃貸住宅新聞取締役 永井ゆかり様興味深いお話で楽しみにしています。

白井 正男会員: 大戸 B 地区本日情報集会を開催します。よろしくお願ひ致します。

朝倉 和信会員: よろしくお願ひ致します。

原 敏之会員: 赤い羽根募金のご協力ありがとうございます。た。

今後のプログラム予定

10 月	プログラム
10 月 10 日	休 会
10 月 17 日	卓話 フランポネ・マヌー島岡様 (国際夫婦漫才コンビ)

出席報告

佐川 陽子出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率
40 名	33 名	7 名 対象外 (3)	89.19%	欠 6 名 対象外 MU3 名 (2) 89.47%

合計	11 件	11,000 円
累計	136 件	169,000 円

会長報告

長戸 隆彦会長

1. 国際ロータリーより 9 月のロータリーレートのお知らせが届いております。2023 年 9 月 1 \$ = 146 円ご参考)2023 年 8 月 1 \$ = 141 円
2. 地区より 2023 学年度米山カウンセラー研修会開催のご案内が届いております。日 時: 10 月 3 日(火) 15:00-17:00 場 所: オンライン ZOOM
3. 地区より「ポリオ根絶チャリティゴルフ大会」のご案内が届いております。日 時: 10 月 24 日(火) 場 所: 磯子カンツリークラブ
4. 地区より第 39 回青少年指導者養成プログラム RYLA 記念誌が届いております。
5. ロータリー財団地区補助金プロジェクトの件です。今現在、島直前会長から提案が届いておりますが、他にプロジェクトがある方は 9 月中旬に文面にて提出ください

幹事報告

大友 徹幹事

1. 例会変更
横浜南 9 月 30 日(土) 夜間例会 点鐘 18:00
米山奨学生終了式
新川崎 9 月 27 日(水) 休会
川崎 10 月 12 日(木) 休会
川崎鷺沼 9 月 27 日(水) 休会
2. 10/3 は例会終了後理事役員会を開催致します。関係各位のご出席をお願い致します。
3. <10 月の予定>
10/3 通常例会 例会終了後、理事役員会
10/10 休会
10/17 通常例会
10/24 通常例会
10/31 休会

委員会報告



小泉繁勝米山記念奨学委員長
「会員の皆様、米山奨学事業へのご理解と温かいご支援をよろしくお願いいたします」

卓 話

『記者として大切にしていること』



(株)全国賃貸住宅新聞社 取締役 永井ゆかり様
<永井様プロフィール>

東京都生まれ。
日本女子大学卒業後、「亀岡大郎取材班グループ」に入社。住宅リフォーム業界向け新聞、リサイクル業界向け新聞、ベンチャー企業向け雑誌などの記者を経て、2003 年 1 月「週刊全国賃貸住宅新聞」の編集デスクに就任。翌年 9 月に編集長に就任。全国の不動産会社、家主を中心に、建設会社、建築家、弁護士、税理士などを対象に取材活動を展開。2020 年に著書「生涯現役で稼ぐ！サラリーマン家主入門」(プレジデント社)を出版。新聞、雑誌の編集発行のかたわら、家主・地主や不動産業者向けのセミナーで多数講演。2 児の母。

私は月刊誌「家主と地主」の編集長を創刊以来、20 年務めています。購読者は雑誌名通り事業用不動産を所有する家主さんや地主さんです。雑誌名の珍しさから週刊誌やテレビで「ディープな業界専門誌」として取り上げられることがしばしばあります。



そもそも私がなぜ、業界専門誌の編集長を務めているのか。私は大学卒業後、「亀岡大郎(たろう)取材班グループ」という複数の業界専門新聞や雑誌を発行するグループに入社しました。業界専門誌に関心があったわけではなく、記者という仕事が夢だったのです。

さて、業界専門誌は、基本的にその業界に関わる人が読者対象ですが、取材先は多岐にわたります。

今、私が担当している「家主と地主」は、賃貸経営を軸に相続対策や土地活用、遊休不動産活用などをテーマに特集を企画しています。賃貸経営一つとっても、取材先は家主のほか、不動産会社、リフォーム会社、設備・建材メーカー、電力・ガス・インターネットなどを扱うインフラ企業、弁護士・税理士などの士業、金融機関などがあります。特に賃貸住宅は人が生活する住宅でもあり、資産運用商品であり、節税商品でもあるので、様々な角度から話が聞けます。

記者として大切にしていること ②3つのこと

- ・トップに当たれ
- ・足で原稿を書く
- ・常に「なぜ」を問い直す

さらに、購読対象者であり、メインの取材先でもある家主には、江戸時代から続く地主もいれば、サラリーマンから不動産投資で家主なった人もいます。家主さんの話はその人の背景によって、不動産への考え方や賃貸経営に関しても異なってきます。業界専門誌は業界に特化しているだけに人脈も作りやすく、また前述したように取材先は多種多様なので、様々な情報が入ってきます。こうした情報網を築いていくために重要なのがネットワークです。記事は「足で書く」と指導を受けてきた私にとっては、人に会って聞く話にこそ価値を置いています。これまで記者人生 25 年ですが、足を運んで得た情報、そして人脈こそ私の財産です。これからもこの財産をもっと増やせるように活動していきたいと思えます。

最後に

誰もが情報を発信できる時代、
フェイクニュースなどが流れる時代、

そんな時代に真実は何かを
プロとして発信しつづけることが使命

地区補助金プロジェクト贈呈式



川崎中RC
社会奉仕活動に取り組む川崎中ロータリークラブ(RC)長戸隆彦会長は9月13日、突然の心停止から命を救うための医療機器「AED」の訓練器を川崎市看護協会に寄贈した。繰り返し訓練

が行えることにより、若い看護師の心肺蘇生技術向上に役立ててほしいと謝意を表した。式典後、協会の区補助金を活用した。贈呈式では、同RC前会長で医師の島利夫さんが「看護師が医療現場を支えてくれる。これからの時代は若い人手も必要。両団体の会員同士の縁もあり社会奉仕で良かった」とあいさつ。同協会の堀田彰恵会長は「市民に身近な存在として、看護師が働きやすい環境を整えることが」

「講座や体験会で活用したい」
我々の使命。こうした活動を理解し応援いただきありがたい」と謝意を表した。式典後、協会からは寄贈された器具で早速実演。今後は看護師向け講座や市民対象の体験会などで活用していくという。また、同協会では終末期を考えるACP(人生会議)の取組み、防災減災の普及啓発なども進めていくと呼び掛けた。同RCの長戸会長は10月15日の区民祭参加をはじめ「今後も社会奉仕し

このたび、クラブの地区補助金プロジェクトとして、川崎市看護協会様へ AED 訓練器を寄贈いたしました。タウンニュース中原区版 9 月 22 日号でも紹介されております。